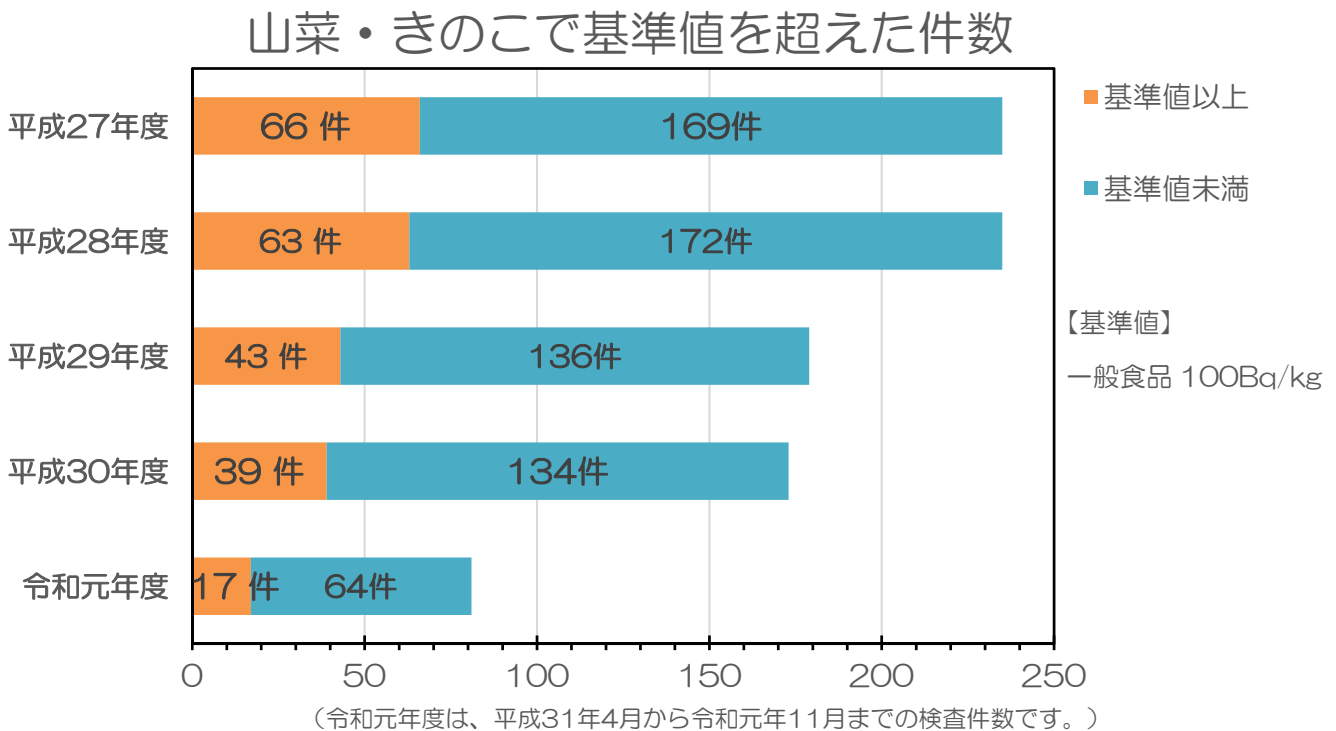




放射線相談室だより 60号 令和元年 12月 20日

1 令和元年度の山菜・きのこの検査結果の傾向

放射能簡易分析センターで実施している食品検査では、例年、主に山菜・きのこで基準値を超えるものが見つっています。下の図は、平成27年度からの山菜・きのこの検査数をグラフにしたものです。



現在、多くの食品から、放射性セシウムが検出されなくなりましたが、山菜・きのこについても、基準値を超える件数が年々減ってきていることがわかりますね。



今年度、基準値を超えた山菜・きのこの内訳

名称	N.D.~50Bq/kg	50~100Bq/kg	100Bq/kg~ (基準値超え)	検査数
タケノコ	18	7	5	30
シイタケ	0	0	4	4
ワラビ	5	0	2	7
ナメコ	0	0	2	2
ゼンマイ	2	1	1	4
コシアブラ	0	0	1	1
シシタケ	0	0	1	1
その他きのこ	0	0	1	1

基準値を超えた山菜・きのこの種類です。全体的に検査数が少ないため、少しでも基準値を超えた山菜・きのこが見つかりと比率が高くなってしまいう傾向にあります。年々、基準値を超える山菜・きのこの件数は少なくなっています。

皆さんの中で、少しでも食に対して不安な方がいらっしゃいましたら、検査にお持ちください。

食品のモニタリング結果総括表 (令和元年 11 月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	3	3	0	
根菜・芋類	3	3	0	
山菜・きのこ	4	0	4	シイタケ・ナメコ
果物	19	18	1	柿
穀類・種実類	-	-	-	
魚介類	-	-	-	
加工食品	-	-	-	
飲料水	-	-	-	
その他(肉類など)	4	4	0	
総検査数	33	28	5	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館 1 階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右の QR コードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。



場 所	公民館 1 階 放射能簡易分析センター
曜 日	月曜日から金曜日（祝日を除く）
受付時間	午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分まで

広野町各地区の放射線量

令和元年 12 月 13 日 13 時 30 分現在(天候:晴れ)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率(μSv/h)	測定箇所	放射線量率(μSv/h)
広野小学校	0.08	広野町役場	0.10
広野中学校	0.07	高速バス利用者駐車場	0.15
広洋台地区集会所	0.11	上田郷橋付近 ^{注1}	0.13
二ツ沼公園 ^{注2}	0.08	北沢複合交差点	0.12
長畑地区集会所	0.12	県道広野～小高線沿	0.13
小滝平浄水場 ^{注2}	0.08	仮置場	0.11

注 1 平成 29 年 3 月設置

注 2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地では n Gy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、μSv/h(マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

「ひろの秋祭り」で、

霧箱・放射線測定器の展示と放射線に関する相談会を行いました。

ひろの秋祭りでは霧箱の観察や放射線測定器に触れていただくようブースを設置しました。また、2012年からこれまでの広野町内のモニタリングポストによる測定結果や今まで発行した「放射線相談室だより」の展示をしました。

当日は多くの方に立ち寄っていただきました。



霧箱について

放射線が飛んだ跡を見ることにできるようにした装置です。放射線が飛んだ跡が、白い筋になり観察できます。

放射線測定について

放射線測定器では目に見えない放射線を測ることができます。また、放射線は距離やささぎる物によって数値が変わることが体験できます。



今後も、放射線について知っていただくための活動を実施していきますので、皆さん奮ってご参加ください。



発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係

0240-27-2113